

# 2019年度後期 学生による授業アンケート結果

教育開発・FD委員会

## 目次

- 1. 全体の結果
- 2. 受講者数別の結果

### 【概要】

2019年度後期『学生による授業アンケート』は、専攻演習Ⅰ・Ⅱ、受講者10名以下を除いて、全科目で実施しました。

※評価は次の5段階です。

[1.全くそう思わない 2.そう思わない 3.どちらともいえない 4.そう思う 5.強くそう思う]

※このアンケートは、2020年1月23日(木)～2月5日(水)に実施しました。

## 1. 全体の結果

### ①実施科目数

221科目

### ②質問項目別に見る平均

【表1】

設問		平均
1.	授業の概要と目的がシラバスに明記されており、授業内容と一致している	4.22
2.	成績評価の基準が明確に示されており、学生の努力を公正に評価しようという意図が感じられる	4.17
3.	この授業で扱われる内容について、それらを学ぶ意義が実感できている	4.20
4.	聞き取りやすい声や見やすい板書、教材の効果的な使用・提示などにより、授業の内容がわかりやすく伝わっている	4.08
5.	教員は学習に適した環境を保つように努めている	4.13
6.	教員は学生の積極的な参加(質問, 発言, 討議, 練習, 作業など)を促している	4.13
7.	授業内容や課題の難易度は、あなたの学習意欲を引き出すうえで適切である (1もしくは2に回答した人は、課題がやさしすぎるか難しすぎるかを自由記述に書いてください)	4.05
8.	授業により知識や技能が身につき、自分の成長を実感できる	4.09
9.	授業に満足し、後輩や友人に勧めたいと思う	4.03

## 2. 受講者数別の結果

### ①実施科目

【表 2-1】

授業形態	実施数	実施科目
20名以下	49	道徳教育の研究Ⅱ/English WritingⅡ/介護過程Ⅰ/社会科教育の研究/小学校教育実習指導/スペイン語Ⅱb/日中比較文化論/生活支援技術B/教育相談(カウンセリング理論と実践)Ⅱ/リミックⅡ/モンテッソーリ教具入門/文献講読演習b/精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ/図画工作科教育法/英文講読Ⅱ/スペイン語Ⅰb/書道/スペイン語演習Ⅰ/生活支援技術A/精神保健福祉相談援助の基盤(専門)/学校図書館メディアの構成/地域包括支援実習指導Ⅱ/精神障害者の生活支援システム/English SeminarⅡ/文献検索法/理科教育法/日本語表現法Ⅱ/日本の宗教/認知症の理解Ⅰ/幼稚園教育実習指導Ⅰ/文化人類学Ⅱ/哲学/ピアノ基礎技法/English ReadingⅣ/Business English/介護総合演習Ⅰ/生涯スポーツⅡ/介護の基本Ⅰ/道徳教育の研究/地誌学/ビジネス・コンピューティング/考古学/日本国憲法/純心の継承と開発Ⅰ/体育科教育法/相談援助演習Ⅰ/地域の創造/精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ/生活環境論
21名以上 50名以下	106	日本語表現法Ⅰ/GrammarⅠ/子どもと環境Ⅱ/音楽表現法a/子どものことば/子どもの造形Ⅰ/子どもと環境Ⅱ/中国語Ⅱb/子どもの食と栄養Ⅱ/英語学概論Ⅱ/日本語表現法Ⅰ/乳児保育Ⅱ/比較社会学/国語科教育法/子どもの造形Ⅰ/教育原理B/相談援助実習指導Ⅰ/情報処理演習/キリスト教と倫理/文献講読演習b/コンピュータ学習支援法/日本文化論/中国語Ⅰb/日本古典文学研究Ⅱ/書道/相談援助の理論と方法Ⅳ/英米文学入門Ⅱ/子どもの保健Ⅱ/児童文学/マルチメディア活用演習B/造形表現法b/英米文学研究(作家作品研究)/医療心理学/日本語の構造Ⅱ/学習心理学/ヨーロッパ文化論b/English for Everyday Life/西洋文化史/生命科学論/日本語学概論Ⅱ/韓国語Ⅱb/日本の思想/社会学Ⅱ/子どもの音楽Ⅰ/非言語コミュニケーション論/子どもの音楽Ⅰ/自然地理学Ⅱ/コンピュータ学習支援法/基礎造形/マルチメディアコミュニケーション論/相談援助演習Ⅲ/子どもの食と栄養Ⅱ/図書館情報技術論/コミュニケーション研究入門/子どもの保健Ⅱ/地球環境論/情報資源組織演習/韓国語Ⅰb/日本民俗学/モンテッソーリ教育学特論Ⅱ/児童文化研究/乳児保育Ⅱ/情報処理演習/国際経済論/社会調査法/体育あそびの研究b/音楽表現法a/子どもの造形Ⅰ/体育あそびの研究b/臨床心理学概論/子どもの造形Ⅰ/古文書学/心理検査法実習Ⅱ/子どもの食と栄養Ⅱ/子どもと環境Ⅱ/子どもの音楽Ⅰ/Sound Production/日本語文化論/子どものことば/福祉サービスの組織と経営/児童臨床心理学/Webデザイン演習/地域包括ケア論B/音楽表現法a/哲学概論/図書館情報資源概論/日本文学研究(理論)/生涯スポーツⅠ/基礎相談援助実習指導/グループアプローチ論/からだ育ての基礎/基礎造形/からだ育ての基礎/からだ育ての基礎/子どもの保健Ⅱ/長崎文化交流史/東アジア文化論/言語学/子どもと人間関係/相談援助実習指導Ⅲ/日本近代文学研究(散文)/教職実践演習(幼・小)/社会保障Ⅱ/障害の理解Ⅰ/相談援助演習Ⅴ/レファレンスサービス演習
51名以上 100名以下	54	子どもの心理臨床と相談支援/心理学実験/日本語表現法Ⅰ/低所得者に対する支援と生活保護制度/English CommunicationⅡ/西洋文学特講/コミュニケーション研究入門/現代史/ピアノ表現研究Ⅳ/幼稚園教育実習指導Ⅱ/相談援助の理論と方法Ⅱ/法学/社会的養護内容/精神疾患とその治療Ⅱ/情報処理総合演習/保育実習指導Ⅰ/相談援助の基盤と専門職Ⅱ/保育実習指導Ⅱ/情報処理概論/English ReadingⅡ/幼稚園教育実習指導Ⅰ/人体の構造と機能及び疾病/English for Everyday Life/子どもと宗教/児童教育法/English CommunicationⅡ/ソフォモア・セミナー/高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ/精神保健の課題と支援Ⅱ/障害者・障害児心理学/社会・集団・家族心理学/地域福祉の理論と方法Ⅱ/文化研究入門Ⅱ/総合演習/心理学統計法/児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度/図書・図書館史/子どもの保健Ⅰb/相談援助演習Ⅰ/長崎地域研究/子ども・家庭ソーシャルワーク論/キリスト教入門B/社会学Ⅱ/キリスト教入門B/ピアノ表現研究Ⅱ/現代社会と福祉Ⅰ/教職実践演習(幼・小)/キリスト教人間論/情報コミュニケーション/文献講読/教育・学校心理学/English ReadingⅡ/保育実習指導Ⅰ/保育・教育システム論
101名以上	12	English ReadingⅡ/保育カリキュラム編成論/キリスト教入門B/English CommunicationⅡ/キャリアデザインA/日本国憲法/スポーツ文化論/心理学Ⅱ/子どもと健康/フレッシュマン・セミナーB(純心で学ぶ)/発達と学習の心理学Ⅱ/ピアノ基礎技法Ⅱ

## 2. 受講者数別の結果

②質問項目別に見る平均

【表 2-2】

設問内容		20名以下	21名以上 50名以下	51名以上 100名以下	101名以上
1.	シラバスの授業への反映	4.33	4.23	4.15	4.18
2.	成績評価基準の明示	4.31	4.21	4.08	4.07
3.	学習意義の実感	4.37	4.22	4.11	4.13
4.	授業内容の分かりやすさ	4.26	4.13	3.97	3.89
5.	適切な学習環境の保持	4.29	4.17	4.02	4.06
6.	学生積極的参加の促し	4.31	4.21	3.97	3.97
7.	難易度の適切さ	4.21	4.09	3.93	3.95
8.	知識・技能の獲得と成長の実感	4.26	4.12	3.99	3.99
9.	授業に対する総合満足度	4.21	4.07	3.92	3.89

※ 設問は略しています。正式な設問は「1 全体の結果」の【表 1】を参考にしてください。

③質問項目別比較グラフ

